

# MITSUBISHI

## 三菱電機パッケージエアコン別売部品 PAC-KM40・41EH 電気ヒーター取付説明書

WT04250X01

- 取付の前には、安全を確保するため必ずこの「取付説明書」をよくお読みください。取付完了後はこの「取付説明書」を大切に保存してください。移設など重サービスを行うとき、きっとお役に立ちます。安全のために必ず守っていただく項目を **⚠** 警告 **⚠** 注意の形で記載しました。

### 安全のために必ず守ること

- 取付工事はこの「安全のために必ず守ること」をよくお読みの上、確実に守ってください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して表示しています。



**警告**

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。



**注意**

誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

- 取付工事完了後、試運転を行い異常がないことを確認すると共に、取付説明書にそってお客様に「安全のために必ず守ること」や使用方法・お手入れなどについて説明してください。
- 取付説明書は取扱説明書・保証書と共に、お客様で保管いただくよう依頼してください。お使いになる方が変わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくよう依頼してください。

### **⚠** 警告

取付けは、販売店又は専門業者に依頼する。

- ご自分で取付工事をされ不備があると、火災・感電・水漏れ等の原因になります。

電気工事は電気工事士の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」「内線規程」および据付説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用する。

- 電気回路容量不足や施工不良があると、火災・感電等の原因になります。

配線は、パネルや端子カバーが浮き上がらないように整形し、パネルや端子カバーを確実に取り付ける。

- パネルやカバーの取付けに不備があると、端子接続部の発熱・火災・感電等の原因になります。

取付工事は取付説明書に従って確実に行う。

- 取付けに不備があると、火災・感電・水漏れ等の原因になります。

配線は所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部に配線の外力が伝わらないように確実に固定する。

- 接続や固定に不備があると、火災・感電等の原因になります。

改造はしない。

- 改造し不備があると、火災・感電・水漏れ等の原因になります。

お客様自身で分解・修理・移設はしない。

- 修理・移設等に不備があると、爆発・火災・感電・水漏れ等の原因になります。お買い上げの販売店または専門業者にご相談ください。

### **⚠** 注意

各配線は、張力がかからないように配線工事をする。

- 張力がかかると、発熱・火災・断線等の原因になります。

製品内部の金属エッジに素手で触れない。

- ケガの原因になります。

パネルやファンガード等を取り外した状態で運転しない。

- 回転部・高温部・高電圧部に触れると、火傷やケガの原因になります。

運転を開始する12時間以上前に電源を入れる。

- 通電時間が短い場合故障の原因になります。シーズン中は電源を切らないでください。

製品を水洗いしない。

- 感電の原因になります。

濡れた手でスイッチを操作しない。

- 感電の原因になります。

運転停止後、すぐに電源を切らない。

- 必ず5分以上経過後に電源を切ってください。すぐに電源を切ると、故障や水漏れの原因になります。

ブレーカーやヒューズは正しい容量のものを使用する。

- 針金や導線を使用すると、火災や故障の原因になります。



# 1.部品

この箱の中には、この説明書の他に下表に示す部品が入っていますので、ご確認ください。

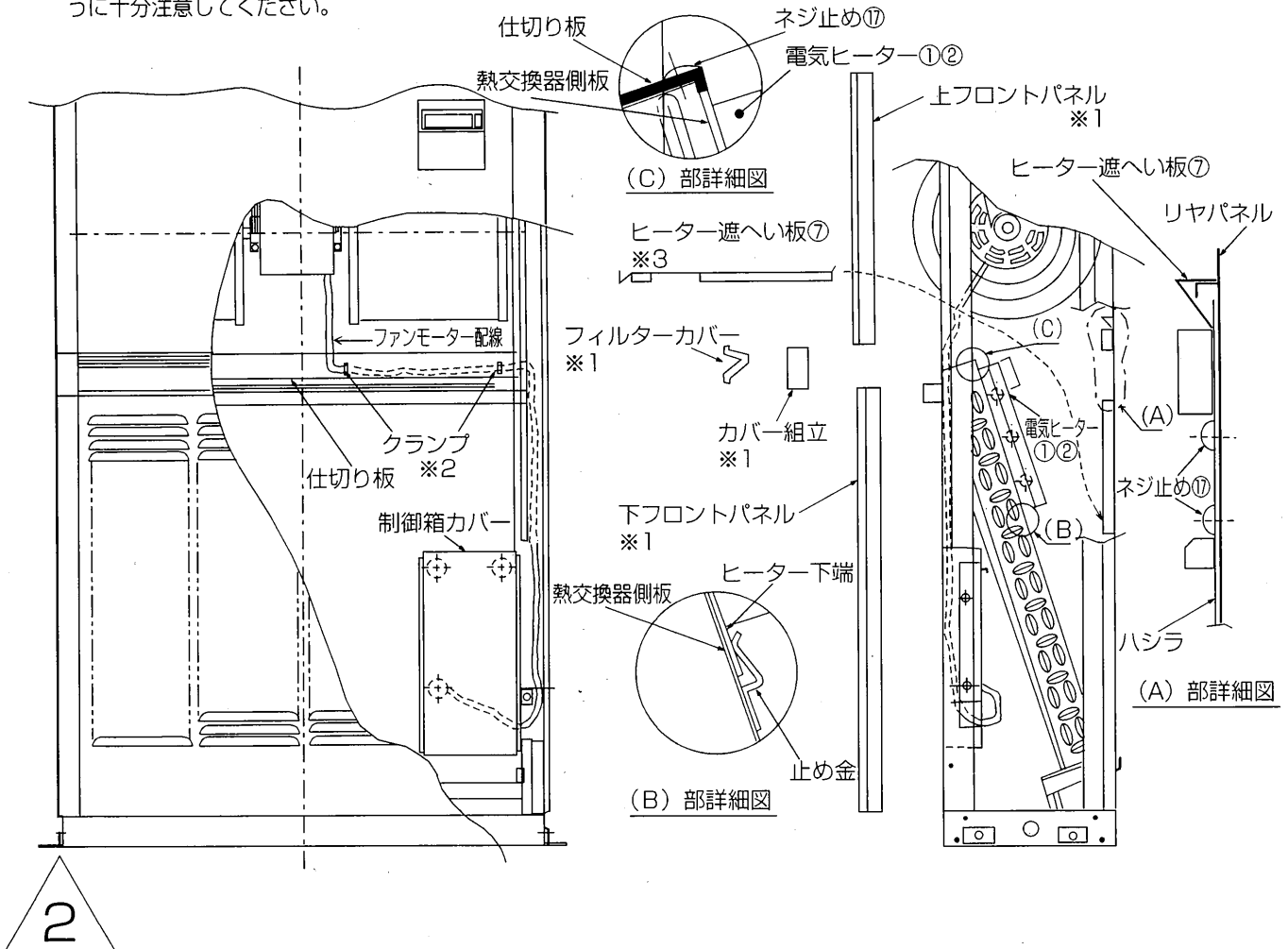
No	品名	個数		備考	No	品名	個数		備考
		PAC-KM40EH	PAC-KM41EH				PAC-KM40EH	PAC-KM41EH	
1	電気ヒーター	1		3φ200V4.2kW	13	リード線	1	1	端子台~接触器;青
2	電気ヒーター		1	3φ200V5.2kW	14	リード線(ヒューズ付)	1	1	端子台~リレー
3	電磁接触器	1		PAK-6J	15	//	1	1	端子台~接触器コイル
4	電磁接触器		1	PAK-11J	16	コネクタークミタテ	1	1	基板~リレーコイル
5	リレー	1	1	LY-2F 12VDC	17	タッピングネジ	8	8	4X10
6	接触器取付板	1	1		18	//	3	3	4X12 予備1本
7	ヒーター遮へい板	1	1		19	//	3	3	4X16 予備1本
8	端子台3P	1	1		20	//	3	3	3.5X10 予備1本
9	予備温度ヒューズ	2	2	110℃-25A	21	結束バンド	4	4	
10	予備電気ヒューズ	2	2	250V-5A	22	試験成績書		1	
11	リード線	1	1	端子台~接触器;赤	23	電気ヒーター組込済ラベル	1		
12	//	1	1	端子台~接触器;白	24	試験実施証		1	

# 2.取付要領

注1. 作業を行う前には必ず主電源のOFFを確認してください。

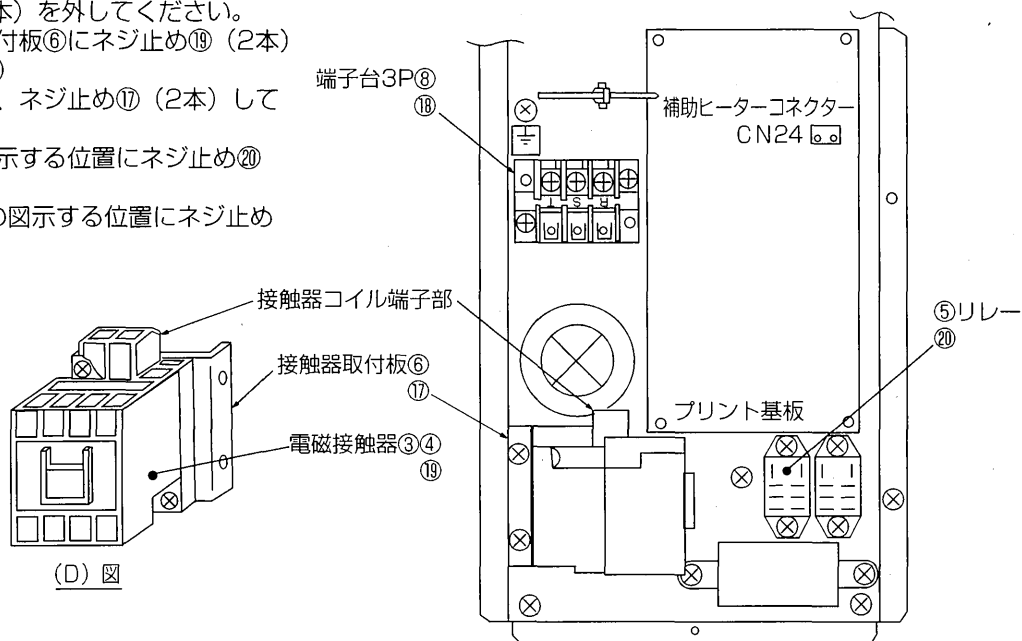
注2. 作業は必ず手手・腕指し等保護具をつけて行ってください。

- 1) フィルターカバー、カバー組立(取付ネジ2本)、上下フロントパネル(MPF-RP224BA:取付ネジ各2本,MPF-RP280BA:取付ネジ各3本)を取外してください。(※1)
- 2) ファンモーター配線を固定しているクランプ(2カ所)を緩め、リード線が作業のじゃまにならないようにしてください。(※2)
- 3) ヒーター遮へい板⑦を図の向きで差し入れ、上部をリヤパネルに引っかけ(A部詳細図参照)、ハシラにネジ止め⑩(左右2本づつ)してください。(※3)
- 4) 電気ヒーター①②を熱交換器の側板に沿わせて設置し、下端を止め金にて固定(B部詳細図参照)、上部を仕切り板にネジ止め⑩(左右1本づつ)(C部詳細図参照)してください。 ※電気ヒーターをユニット内部に入れる際、熱交換器の分配管に当たらないように十分注意してください。



### 3.制御機器取付要領

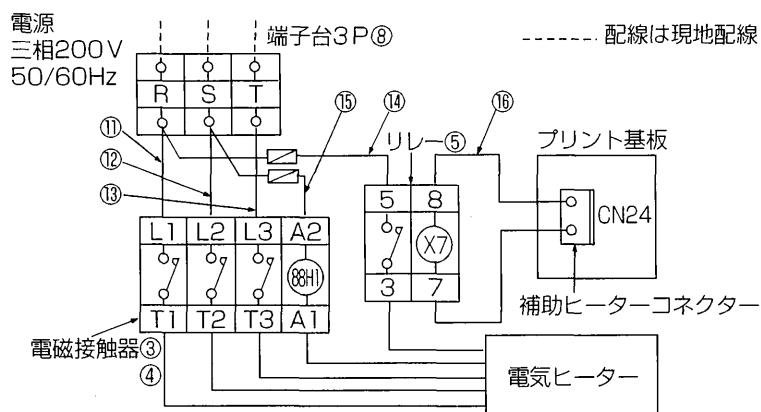
- 1) 制御箱カバー（取付ネジ1本）を外してください。
- 2) 電磁接触器③④を接触器取付板⑥にネジ止め⑱（2本）してください。（D図参照）
- 3) 接触器取付板⑥を制御箱に、ネジ止め⑲（2本）してください。
- 4) リレー⑤を、制御箱内の図示する位置にネジ止め⑳（2本）してください。
- 5) 端子台3P⑧を、制御箱内の図示する位置にネジ止め㉑（2本）してください。



### 4.配線要領

下記配線図を参照して配線を行ってください。

- 1) 電気ヒーターからのリード線は、ファンモーター配線と同経路を通して、電磁接触器③④のT1、T2、T3端子及びコイル端子A1、リレー⑤の3番端子に接続してください。
- 2) リード線⑪⑫⑬は、端子台3P⑧から、電磁接触器③④のL1、L2、L3端子に接続してください。
- 3) リード線⑭は、端子台3P⑧のR端子からリレー⑤の5番端子に接続してください。
- 4) リード線⑮は、端子台3P⑧のS端子から電磁接触器③④のコイル端子A2に接続してください。
- 5) コネクタクミタテ⑯は、プリント基板の補助ヒーターコネクタ(CN24)と、リレー⑤の7、8番に接続してください。
- 6) 結束バンド㉑を使用して、適宜配線を結束してください。



注. リプレース配線時は別売のリプレース配線キット（PAC-SG96HR）を使用します。  
リプレース配線キットの端子台から配線を取り外し、ヒーターに付属の端子台3P⑧に取り外した配線を接続して、電源接続をしてください。

## 注意事項

- 1) 別売加湿器と同時に組み込みする場合は、加湿器をそれぞれの取付説明書に示す所定位置に配置してください。  
(所定以外の場所に配置すると風路を防ぎ電気ヒーターのサーモが誤作動する場合があります。)
- 2) この製品本体には電気ヒーターの余熱を排除する機能が付いているため電気ヒーターの運転を停止するときは必ずリモコンの運転スイッチにより切ってください。  
※運転スイッチを“切”にしても送風機は約1分間運転しますが異常ではありません。
- 3) エアフィルターは常にきれいに使用してください。清掃は週一回、特にほこりの多いところでは数回清掃してください。
- 4) ヒーター本体と保護装置との位置関係は、安全上および機能上非常に重要な要素ですので正規の位置以外への取り付けおよび保護装置部品(取付板・ヒューズ等)の変形がないようお願いいたします。  
**サーモもしくはヒューズ交換の際は必ず弊社サービス品を使用してください。**
- 5) 電気ヒーターの電源配線は内線規程に従って施工ください。(下表参照ください)

形名	電線太さ	開閉器容量	過電流遮断器の定格	
			B種ヒューズ	配線用遮断器
PAC-KM40EH	1.6mm	15A	15A	20A
PAC-KM41EH	2.0mm	30A	20A	20A

## 4. 簡易試験要領

- 1) PAC-KM41EHを取付の場合は添付の試験成績書②に従って簡易試験を実施し、結果をデータ書に記入してください。
- 2) 以上全ての作業が完了しましたらPAC-KM40EHの場合は付属の「電気ヒーター現地組込済」ラベルを、PAC-KM41EHの場合は「試験実施証」ラベルをそれぞれユニットの定格銘板付近に貼り付けてください。  
(定格銘板は左サイドパネル下部に貼付しています。)

すべての作業が完了しましたら、フィルターカバー、カバー組立、上下フロントパネルを製品本体に元どおり取り付けてください。